

## (有)西村瓦工業の環境行動計画

平成20年7月15日

### 取組方針

有限会社西村瓦工業は、長年の間、屋根工事を事業活動としてまいりました。

その活動の中で、廃棄処分されてきた瓦をリサイクルできないかと考え、現在では、不要となった瓦廃材を処理し、圍芸資材・暗渠材などの再製品として販売しております。また、同じようにコンクリート・アスファルトも受入れ路盤材などの再製品として販売しております。

環境の循環型社会の確立が、重要かつ急務となってきた中、事業活動に伴う環境への負荷を少なくするために、以下の取組を社員一丸となって推進します。

- ① 事業活動中での省エネルギーと省資源（紙使用量の節減）
- ② 工事部門、事務部門における廃棄物の削減・リサイクル
- ③ 5S（整理・整頓・清掃・清潔・躰）の徹底

この方針に基づいて社員一人ひとりが自主的に環境保全活動に取り組むために、取組方針と取組目標及び具体的な取組内容を全社員に周知します。

平成20年7月15日

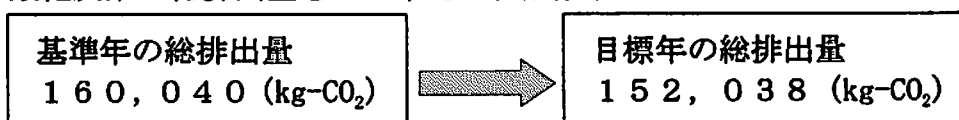
有限会社 西村瓦工業

代表取締役 西村 繁

### 3 環境負荷の低減目標

21年度に向けての環境負荷の低減目標は、次のとおりです。

【目標1】 二酸化炭素の総排出量を19年比5%削減する



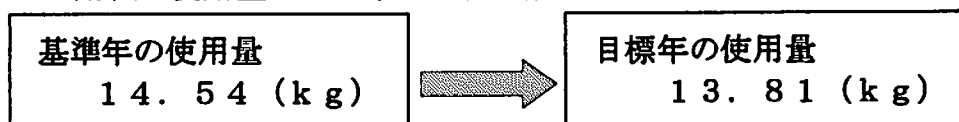
【目標2】 (産業廃棄物)

引き続きリサイクル廃棄物として処理する。

(一般廃棄物)

排出量が少ないため数値目標は設定せず、分別を徹底し排出の削減とリサイクルの推進に努める。

【目標3】 コピー用紙の使用量を19年比5%削減する



### 4 環境保全に向けた具体的な取組

【取組1】 二酸化炭素排出量の削減

(事務・営業部門での取組)

- ・事務室の空調温度を適正（冷房時28度、暖房時20度）に設定する。
- ・昼休み消灯と人のいない部屋の消灯を徹底する。
- ・パソコンとコピー機の節電機能を活用する。
- ・社用車の効率的な使用（運転経路、相乗り）を徹底する。
- ・アイドリングの防止と無駄のないアクセル操作を心がける。
- ・車の空調温度を適正温度に設定する。

【取組2】 廃棄物の適正管理と排出量の削減

(産業廃棄物)

- ・廃棄物の分別仕様を再検討し、置き場を整備する。
- ・製造工程から発生する金属くずは全てリサイクルする。
- ・廃棄物管理票（マニフェスト）の管理を徹底する。

- ・不良品・クスラップ製品の発生状況を記録し、掲示する。
- ・ウェス、軍手は使用限度を定め、無駄に廃棄しない。

(一般廃棄物)

- ・ごみの分別を徹底し、リサイクル・リユースに努める。
- ・生ごみをコンポストで堆肥化し敷地内の植栽に使用する。
- ・詰め替え可能な製品、簡易包装の製品を優先的に選んで購入する。
- ・製品をできるだけ長期間使用する。

**【取組3】 コピー用紙使用量の削減**

- ・両面印刷、両面コピーを徹底する。
- ・使用済み用紙の裏面を利用する。
- ・書類、資料の電子データ化を進める。

**【取組4】 その他の取組**

- ・毎月、全社員による現場総点検を行い、5Cを徹底する。
- ・製品、材料、工具は、決められた場所に返却する。
- ・大型機械を扱う作業は、夜間・休日に行わない。
- ・社員による技術提案制度で、環境への取り組みについても提案を募集する。

**5 環境行動計画の実施体制**

社長を委員長とする環境活動委員会を設け、四半期ごとに取組目標の進捗状況と具体的な取組の実施状況をチェックします。